



神戸市老人福祉施設連盟 第三者評価【基本情報シート】

施設名	特別養護老人ホーム あいハート須磨	定員	50名
設置・運営(法人名)	社会福祉法人 全電通近畿社会福祉事業団	開設	平成7年4月1日
所在地	〒654-0045 神戸市須磨区松風町4丁目2-26	TEL	078-737-2525
交通アクセス	JR須磨海浜公園駅より徒歩約2分	URL	<a href="http://www.ai-heart-suma.or.jp">http://www.ai-heart-suma.or.jp</a>

■法人の事業体制

1 同一法人内での実施事業				
知的障害児施設 障害者支援施設 障害福祉サービス事業 特別養護老人ホーム デイサービス ショートステイ 居宅介護支援事業所 地域包括支援センター 介護予防支援事業 有料老人ホーム				
2 介護・看護職員数等(短期入所併設の所は合算した数)				
●介護・看護職員1名に対する入所者	2.5	名		
●介護・看護職員平均勤続年数	6	年		
●介護・看護職員平均年齢	38	歳		
●人材確保と育成の方針				
毎年、新卒者(高校・専門学校・大学)を募集・採用するとともに、必要に応じて中途採用を実施します。 介護福祉士の実習生や地元高等学校からのボランティアの受入れ等を通じて採用に繋がります。 「職員の行動規範」を示すことにより、法人が求めている「職員像」を明確にしています。 技術レベルに応じた研修・OJTを実施し、技術の向上をサポートします。 階層別・目的別研修の実施、外部研修への参加により知識と技術の向上を図ります。				
3 施設の方針・理念				
■事業団の使命(共に生き支え合う社会を) この世に生をうけた人びとが等しくその個性をもったまま尊ばれ、共に生き共に認め合い支え合う笑顔あふれる福祉社会をつくることを使命とします。 ■施設の運営姿勢(継続と貢献) 利用者、家族、地域住民の要望に応える運営を行い、福祉社会への情報発信に努めます。 安心、安全なサービスの提供と質の向上を図り、信頼獲得に努めます。 社会的な要請への対応と法令遵守を基調に安定的で継続性をもった経営を行います。 地域社会の活動拠点として、施設と利用者が地域社会の一員としての役割が果たせるように取り組みます。				
4 施設の特徴				
開設当初から生活リハビリによる自立支援と「生活の場」ということを意識した施設運営を行っています。 JR須磨海浜公園駅から徒歩約2分、山陽電鉄月見山駅から徒歩約7分と交通アクセスがよく、ご家族が来訪しやすい立地にあります。 開設19年目を迎え、二世帯に渡ってご利用いただいている利用者もおられます。				
5 ボランティア・研修・実習生の受け入れ				
平成25年度実績で延1669名のボランティアにお越しいただき、生活支援、サークル指導、行事、植栽等でご協力をいただいています。 介護福祉士実習、歯科衛生士実習、特別支援学校の実習、トライやるウィーク体験、企業や労働組合の研修生の受け入れ等を行っています。 風さやかさん(元タカラジェンヌ)に年2回、NTT西日本吹奏楽団に年1回、お越しいただきコンサートを開催していただいています。				
6 地域との連携(施設開放、協同行事等)				
近隣住民に夏祭りに参加していただいています。 地域の幼稚園や保育所の園児に来ていただいて交流の機会を設けています。 地域のサークルや婦人会に研修室を開放しています。				
7 居室形態				
●種類	<input checked="" type="checkbox"/> 従来型 <input type="checkbox"/> 個室ユニット型			
●料金	居住費	多床室:320円/日 個室:1,150円/日	食費	1,380円
8 家族との協力(家族会・行事への参加等)				
花見、夏祭り、敬老会、クリスマス会、もちつき、外出ツアーに招待し参加していただいています。 クリスマス会の際、毎年家族会から入居者全員にプレゼントをいただいています。 年1回家族会を開催し事業計画等のご説明をさせていただきます。				

■サービス提供体制

入所条件	介護保険制度で要介護と認定され常時介護を必要とし、かつ居宅において介護を受けることが困難な方
施設内自由度	他の利用者のプライバシーを侵害しない範囲で自由にご利用いただいています。 エレベーターや玄関はハードによる行動制限は行わず全職員での見守りを基本としています。
居室の環境	多床室(4人部屋・2人部屋)は、カーテンでプライバシーを確保しています。 個室・多床室とも部屋単位で洗面台とトイレを設置しています。 個人用のチェストを設置しています。
外出などの自由	ご希望に応じてご家族等と外出・外泊をしていただけます。(事前申請要) 行事を企画して外出の機会を設けています。
身体拘束・虐待防止対策	全職員対象に年1回虐待・身体拘束防止研修会を実施しています。 身体拘束が必要な対象者がいる場合、身体拘束廃止委員会を開催し、課題解決に向けた取り組みを展開しています。
食事	管理栄養士の栄養マネジメントを基に、入居者の状態に応じた食事形態で提供しています。 誕生日にはご本人の希望をお聞きした「お祝い膳」を提供しています。 季節を感じていただけるメニューや行事食にも力を入れています。
入浴	楽しく・ゆったり・安全に、個人に合わせた入浴となるよう家庭と同じ一人浴槽を中心に入浴していただいています。
排泄ケア	「排泄最優先の原則」を守りオムツに頼らず自分の力で排泄ができるよう、その人にあった排泄介助を提供します。
医療体制	嘱託医による定期往診を実施しています。 (内科:週1回、外科:週1回、精神科:隔週1回、歯科:週1回)
ターミナルケアの実施	<input checked="" type="checkbox"/> 積極的に行う <input type="checkbox"/> 行う <input type="checkbox"/> 行わない 年1回、ターミナルケアの研修を行いその人らしい終末期を援助できるよう努めています。
認知症ケア	認知症ケア委員会による個別ケアの検討と実践を行っています。 内部研修や外部研修(認知症介護実践研修)への参加により、専門知識の習得を図っています。
アクティビティ	「心が動けば身体が動く」をモットーに利用者のニーズに応じることを通じ、自立への生活意欲を積極的に引き出していけるよう支援します。 サークル活動(習字・陶芸・生花)、外出(花見等)、遊びリレーション等

## 特別養護老人ホーム あいハート須磨

### 総合評価

- ◎ 評価項目の内容を十分に把握しており根拠となるデータがほとんど整っていた。
- ◎ 施設は明るく広くて入所されている方もゆったりされ、笑顔が見られ気持ちの良い落ち着いた空間であった。運営方針が活かされていた。
- ◎ 総合評価の自己評価の抜粋のとおり概ね外部評価も同じイメージを持った。
- ◎ 人事考課制度などにより人材育成を図っている。
- ◎ 個別ケアは概ね良好。火災以外の災害の取り組みが実施されておらず不十分さがみえる。
- ◎ ボランティア・実習生の受け入れは良いが基本姿勢の明文化・マニュアルなどの整備はされていなかった。

### 特筆すべき項目・取り組み

- ◎ 感染症委員会・認知症委員会・部門会議・月会議などいろいろな部会・委員会で問題点を議論し記録が残っている。体制が整っている。
- ◎ 内部で食事を作っている。利用者を把握し5つの形態を選び提供されている。行事食などを取り入れ雰囲気作りがされている。
- ◎ 入浴は木の1人風呂桶、浮力を使って残存機能の維持向上を支援している。
- ◎ おむつゼロまであと1人の状態で施設全体で取り組みを行っている

### 改善が必要な項目・ポイント

- ◎ 職員の資質向上のため個別の教育・研修での評価・分析を行う。
- ◎ 調査・研修把握した結果を分析、委員会の開催を定期的に行う。
- ◎ 外部・家族・地域への情報発信。
- ◎ 災害への対策（火災の対策以外）

## 外部評価結果に対する施設の見解

この度、当施設が神戸市老人福祉施設連盟第三者評価を受審し、訪問調査員から総合的な所見を頂きました。頂きました所見を当施設で検討を行った結果は以下の通りです。

指摘頂きました点への対応のみならず、人材育成、安定した経営、サービスの質の向上をめざし奮闘していくこととします。

施設名 特別養護老人ホーム あいハート須磨 記入者 施設長

### 当施設の見解

評価項目に対する自己評価を通じて、現状を再確認するとともに根拠を整理できたことは意義があったと思います。全ての項目において、外部評価が自己評価を上回った結果となりましたが、評価結果に満足することなく、自己評価の際に気付いた課題は解決に向けて取り組みを進めているところでございます。

「特筆すべき項目・取り組み」として評価していただいた内容については、私どもの「強み」として、今後も維持・強化に向けて取り組んでいきたいと思っています。また、「改善が必要な項目・ポイント」としてご指摘いただいた内容やご家族の皆様からの要望に対しましては、今後とも改善に向けての取り組みを継続してまいります。